

村の世帯・人口

昭和51年10月末日現在

総世帯数 3,325戸

人口 14,347人

男 7,305人

女 7,042人

10月の人口移動

出生 20 死亡 5

転入 134 転出 61

婚姻 7 離婚 0



広報にしはら



宮平光雄氏（字与那城）から送られ、村役場をおとずれる
お客様から喜ばれている菊の花

歳末助け合の輪を広げよう

発行所
西原村役場

電話(09894) ⑤ 5011
5012
5013

印刷
西原印刷

一、村政情報

- ①第八回議会臨時会終る 1
- ②スポーツの秋の最後を 1
- かざる第一回村民運動 1
- 会大盛況 1
- 国民年金事業の優良団 1
- 体として本村及び字徳 1
- 佐田が県から表彰される 1
- 平和の尊さをかみしめ、 1
- なむやかに村慰靈祭行 1
- 3

- 遊び場 4
- ①みんなの力で良い子の 4
- ②熱気あふれるP.T.A全 4
- 国大大会へ西原小P.T.A全 4
- 七会員が参加 5
- ③キヤンプで親睦を一西 5
- 原村スポーツ少年団 6
- ④視野を広める村老人学 7
- 級 7
- ⑤坂田、西原、しらゆり 7
- 育所運動会 7
- ⑥あっぱれ五連勝 7
- チームⅡ第十二回駅伝 7
- 西青運大会 7
- 8

二、村民の広場

- ①昭和五年までの予防接種 9
- の日程がきました 9
- 六月十五日 9
- なた「くらしとあ 9
- 二月放映 9
- ③十二月の行事 9
- ④みんなの見直しを 9
- 生活の考え方 9
- 消費 9

三、告知板

村政情報

——スポーツの秋の最後をかざる——

第1回 村民運動会大盛況

た。
プログラムも後援団体の積極的協力を得て、参加者全員が楽しく一日が過ごせる内容で大好評。

とりわけ、その日は村老人クラブの会員の方々が若い顔までのハツルぶりで会場いっぱい拍手と笑いのウズをふりました。——仲良



元気のみんなで体縛を……

として、本村の福利発展を図ることを目的とし、十一月七日に西原小学校グラウンドで一千四〇〇人以上の村民が参加して盛大に開催されました。今年十月末日で一万四千三百四十七人を数える本村の人口は、復帰の年（四年前）に比べると何と約四千人以上もの増加となります。

こうした村の状況から宮平村長も何とか村民が一堂に集つて親睦、融和を図る行事を計画したいものだと構想をいたいておりましたが、懸案が見事、今回の大会で実現。

昭和五一年第八回西原村議会臨時会が開かれ職員等の給与その他の改正が議決されました。

今議会に提出された議案は、全部で八件で、それぞれ次の通り決りました。

●議案第一一〇号—西原村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について：原案通り可決

議案第一一〇九号—西原村議会の議

- 去る十一月十九日 一日の会期で
昭和五一年第八回西原村議会臨時会
が開かれ職員等の給与その他の改正
が議決されました。

今議会に提出された議案は、全部
で八件で、それぞれ次の通り決りました。

 - 議案第一一〇号—西原村特別職の
職員で常勤のものの給与及び旅費
に関する条例の一部を改正する条
例について : 原案通り可決
 - 議案第一一一号—西原村特別職の
職員で非常勤のものの報酬及び費
用弁償に関する条例の一部を改正
する条例について : 原案通り可決
 - 議案第一一二号—西原村教育長の
給与、旅費、勤務時間その他の勤
務条件に関する条例の一部を改正
する条例について : 原案通り可決
 - 議案第一二三号—西原村職員給与
議案第一〇九号—西原村議会の議

● 昭和五一年度西原村国民健康保険
条例の一部を改正する条例について
: 原案通り可決

● 昭和五一年度西原村水道事業会計
特別計会補正予算について : 原案
通り可決

● 昭和五一年度西原村一般会計補正
予算について : 原案通り可決

村の世帯・人口

昭和51年10月末日現在

総世帯数 3,325戸

人口 14,347人

男 7,305人

女 7,042人

10月の人口移動

出生 20 死亡 5

転入 134 転出 61

婚姻 7 離婚 0



広報にしはら



宮平光雄氏（字与那城）から送られ、村役場をおとずれる
お客様から喜ばれている菊の花

歳末助け合の輪を広げよう

発行所
西原村役場

電話(09894) ⑤ 5011
5012
5013

印刷
西原印刷

一、村政情報

- ①第八回議会臨時会終る 1
- ②スポーツの秋の最後を 1
- かざる第一回村民運動 1
- 会大盛況 1
- 国民年金事業の優良団 1
- 体として本村及び字徳 1
- 佐田が県から表彰される 1
- 平和の尊さをかみしめ、 1
- なむやかに村慰靈祭行 1
- 3

- 遊び場 4
- ①みんなの力で良い子の 4
- ②熱気あふれるP.T.A全 4
- 国大大会へ西原小P.T.A全 4
- 七会員が参加 5
- ③キヤンプで親睦を一西 5
- 原村スポーツ少年団 6
- ④視野を広める村老人学 7
- 級 7
- ⑤坂田、西原、しらゆり 7
- 育所運動会 7
- ⑥あっぱれ五連勝 7
- チームⅡ第十二回駅伝 7
- 西青運大会 7
- 8

二、村民の広場

- ①昭和五年までの予防接種 9
- の日程がきました 9
- 六月十五日 9
- なた「くらしとあ 9
- 二月放映 9
- ③十二月の行事 9
- ④みんなの見直しを 9
- 生活の考え方 9
- 消費 9

三、告知板

村政情報

——スポーツの秋の最後をかざる——

第1回 村民運動会大盛況

プログラムも後援団体の積極的協力を得て、参加者全員が楽しく一日が過ごせる内容で大好評。とりわけ、その日は村老人クラブの会員の方々が若い顔だけのハツルぶりで会場いっぱい拍手と笑いのウズをふりました。——仲良



元気のみんなで体縛を……

木戸の福利和復帰を図ることなどを目的として、村主催の第一回村民運動会が去る十一月七日に西原小学校グラウンドで一千四〇〇人以上の村民が参加して盛大に開催されました。

今年十月末日で一万四千三百四十四人を数える本村の人口は、復帰の年（四年前）に比べると何と約四千人以上もの増加となります。

こうした村の状況から宮平村長も何とか村民が一堂に集つて親睦、融和を図る行事を計画したいものだと構想をいたいておりましたが、懸案が見事、今回の大会で実現。

昭和五一年第八回西原村議会臨時会が開かれ職員等の給与その他の改正が議決されました。今議会に提出された議案は、全部で八件で、それぞれ次の通り決りました。

- 員の報酬及び費用弁償等に関する
条例の一部を改正する条例について
て

 - 議案第一一二号－西原村特別職の
職員で常勤のものの給与及び旅費
に関する条例の一部を改正する条
例について … 原案通り可決
 - 議案第一一二号－西原村教育長の
給与、旅費、勤務時間その他の勤
務条件に関する条例の一部を改
正する条例について：原案通り可決
 - 昭和五一年度西原村国民健康保
険特別計会補正予算について
… 原案通り可決
 - 昭和五一年度西原村水道事業会計
補正予算について：原案通り可決
 - 昭和五一年度西原村一般会計補正
予算について … 原案通り可決

村民の広場

みんなの力で 良い子の遊び場

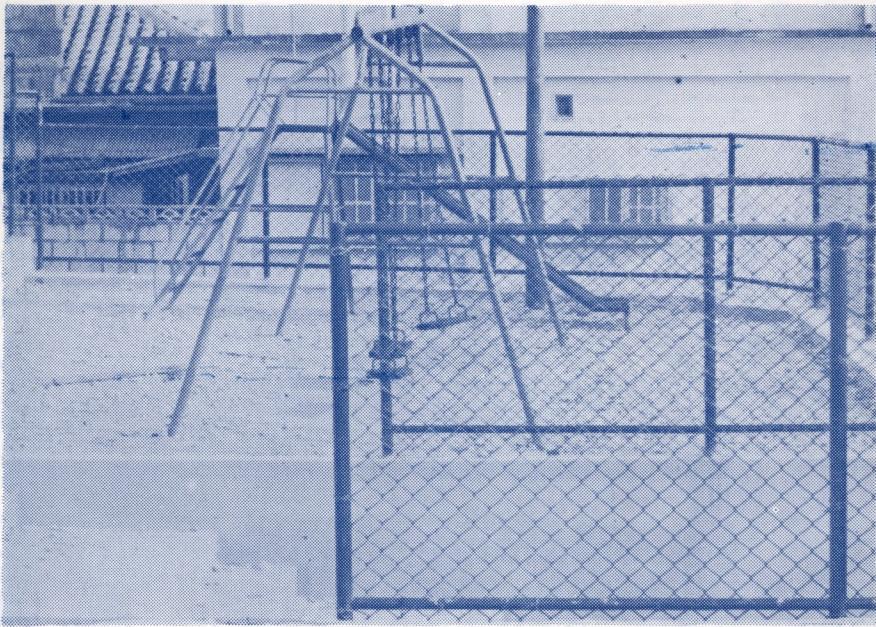
交通量の増加に伴い子供たちの遊び場は、年々減少の一途にあります。が、緑のいゝいの場と合せて子供たちが安心して遊べる広場も、これから数多く必要と言えましょう。

こうした状況の中で本村の字内間では、字民の協力ですばらしい子供たちの遊び場作りを計画。それが十月中旬ごろ見事に完成し、毎日、元気ではしゃぎまわる子供たちの姿でにぎわっています。

字内間では、整備された子供たちの遊び場がなく、大人たちも「どうしたものか」と困っていましたが、大城純義区長等が中心となって、子供たちの遊び場作りを提案。

提案されると話はトントン拍子に進み、アッと言う間に約三二〇坪の字有地が、すばらしい遊び場に早がわり、子供たちへ提供され、大喜びされています。

この遊び場は、村や県の社会福祉



子供たちから喜ばれている遊び場

- ガス湯沸器の使い方
- ガス湯沸器はまったく便利なものですが、レンジや風呂ではあれほど気にするガスの火が、ずっとつけ放しになつているとを忘れてはなりません。いつも注意して、異常を早く発見しましょう。温度調節をしてあるのにいつも熱すぎるお湯が出る時、カバーが手でさわれないほど熱くなる時は、すぐにガス会社に検査を頼みましょう。ふだんでも三〇分に一度は換気しま

協議会からの補助等も合せ、約百二〇万円の工費で完成。フェンスでの囲いとかは字民の奉仕で行い、その他村からは、石粉の提供とかグレーダーによる整地等の協力で立派な遊び場となっています。

遊び場には、工事を請負った沖縄京三（大城真光代表）から送られた水銀灯が暗闇の安全を見守つております。その他、鉄棒が坂田工業（城間清光代表）から送られ、元気にぶらさがる子供たちに喜ばれています。

青年会や老人クラブや婦人会の活動も活発さをましている字内間のことの話題、各字へいい影響を与えていきます。

豆 ち し き

熱氣あふれるPTA全国大会へ 西原小PTA七会員参加

昭和51年12月号

◇第二十四回全国PTA研究大会は、八月二十日、二十一日の二日間、岩手県の盛岡市で、約八千人

◇人の会員代表を集めて開かれた。かしこく、明るく、たくましい新時代の子供を育てるた

◇め、教育の在り方が問い合わせられているとき、PTA活動の貴重な実践報告がなされ、

◇PTAの果たす役割についても、改めて大きな関心と期待が寄せられた。……◇

◇大会は二十日は八つの分科会に分かれて熱氣あふれる討議のあと、二十一日◇

◇には県営体育館で全体会をもち、分科会の討議を集約し、宣言を行った。……◇

◇この大会へ本校から、桑江教頭、大庭一政先生、宮城徳子先生、大城優子先生、小波津ツ

◇ル子先生、新川会長、大城副会長の七人が参加した。……◇

第二十四回全国PTA研究

大会に参加して

西原小PTA副会長 大 城 洋 子



西原小PTA副会長 大城洋子

四名の方の実践活動、報告がなされ、それにもとづいて、質疑応答、討議などが活発に展開されました。

問題提起されたことの一つに、「母親の社会参加の必要性」があげられます。

最初に松江市の高麗さんは、「母

親会員が共通して持つている問題点

は、社会性に欠け、視野が狭い。

又、自分の意見に自信がなく消極的であり、基礎的な教養が不足している為、変動する社会に対応できない点があります。これらの弱点をPTA活動の中の研修活動で解消し、話し合うPTAから、活動し、行動するPTAへと大きく前進しました。

「という力強い報告がなされました。

二番目に滋賀県の橋川さんは、「すべての母親は次代の社会を担う子ども達の幸福のために、手を取り合って努力していくなくてはならない」とくに女性は、社会参加をすすめる中で意識を高め幅広い視野を身につける必要があります。PTAに

おける会合の出席者の大多数は母親であり、活動の中心の担い手であるのに、その運営は学校まかせであり、役員会での発言も主に父親役員による傾向が強い。」など、具体例があげられました。いつも受身的なPTA活動の仕方ではなく、

男女それぞれの特性を生かした役割分担をして、組織の運営をし、会を活発にしていかなければならぬことが確認されました。

三番目に神奈川の関野さんは、「単位PTAにおいては、実際の活動の九〇%は母親会員によつてなされているのが現状であり、おのずから指導者養成が必要であるので、婦人特別委員会を設け、研修を行なっています」と報告し、また「生徒教育という立場から婦人特別委員の体験者が紅葉会という別個な団体を組織し、母親としても勿論自己の教養を高めているのです。」という発表がありました。

最後に、岩手の鎌瀧さんは「子どもたちの幸福を願いながら進められ

ているこのPTA活動が全般的にマネリ化していると指摘されます。

社会の変化とともに、社会、学校、家庭生活などにも、変化をもたらすことは当然のことであります

が、そのことに気づいているでしょうか。この大会を契機に子どもたち

終始なごやかな雰囲気でした。

まず「母親の参加の場としてのPTAとするためには、どう活動した

らよいか」というテーマのもとに、

この分科会の参加人員は六百名、わけても父親が二十名も参加し、討議に加わるという盛況ぶりで真剣さの中にも、ユーモアあふれる会場は

私は、宮城、大城、小波津の三先生と第八分科会の母親部会に参加しましたので、その報告をしたいと思

います。

この分科会の参加人員は六百名、

わけても父親が二十名も参加し、討議に加わるという盛況ぶりで真剣さの中にも、ユーモアあふれる会場は

終始なごやかな雰囲気でした。

まず「母親の参加の場としてのPTAとするためには、どう活動した

らよいか」というテーマのもとに、

この分科会の参加人员は六百名、

わけても父親が二十名も参加し、討

議に加わるという盛況ぶりで真剣さの中にも、ユーモアあふれる会場は

終始なごやかな雰囲気でした。

まず「母親の参加の場としてのPTAとするためには、どう活動した

らよいか」というテーマのもとに、



に係る諸問題を追求しながら移り変わりの激しい現代社会に母親として必要欠くべからざる力量を備えるための研修を積み、明るい社会づくりを担つていくことを考えて、いきたい」などと、母親のPTA活動参加、研修の必要性が強調されました。

こういう基調報告のあと行なわれた質疑や討議についても、報告したいと思います。

母親部会の話しあいは、結局は、

子どものしつけ、非行、交通安全、不良マスコミ、進学のことなど具体的な体験や意見が集中し、結論のない問題提起の多い分科会でしたが、これらの問題は地域にもちかえり、実情に即して解決していくべきだと思いました。PTA活動は役員だけのPTAにとどまらず、一般会員との連がりを大切にし、互いにルールを守り、助け合いの精神をもつてす

めることが必要かと思います。

最後に助言者の「価値ある人生を

おくるために、どの年代にも、それぞれの課題があり学習しなければならない」という言葉に感動しました。

私たちの勉強は、きっと子どもたちの豊かな成長と、しあわせの実現につながるということを肝に銘じ、これからもPTA活動や実践に積極的に参加しよう呼びかけ、大会の報告とします。

キヤンプで親睦を…

一西原村スポーツ少年団

結成後一年余の西原スポーツ少年団（翁長正吉本部長）では、去る八月二七日～三〇日にかけて国立渡嘉敷青年の家の野外センターでキャンプを行いました。

このキャンプは村スポーツ少年団本部と村教育委員会の主催で、野外活動を通してスポーツ少年団のあり方団員個々の資質の向上と親睦を図り今後のスポーツ少年団の団結と発展に資することを目的として開かれましたもの…。

キャンプには五年生以上の団員が二七名参加。それに指導者の方が十人以上加わりました。

一泊二日のキャンプを通して団員たちは、キャンプファイヤーや水泳教室それにレク活動を通して、親睦と団結を深め楽ししそうでした。



キヤンプは規則正しく…

大空に「エイ、ヤー」……

坂田・西原・しらゆり保育所運動会



十月十日にしてらゆり保育所、十月三一日、坂田保育所、十一月二日、西原保育所、と両村立保育所の運動会が、好天氣にめぐまれ、元気いっぱい行なわれました。

澄んだ空の下、園児たちの足音も高く、かけ声もにぎやかにまさに大運動会、家族ぐるみで楽しい一日を過しました。



「元気よく風せんの遊うぎ」



「テレビはこうして茶の間へ届きます」「なる程」

視野を広める村老人級学生

六月二十日を開催された村老人学級は、去る十月十二日「社会の変貌と文化」をテーマに社会見学を実施しました。見学には玉那覇馨学級主事をはじめ五三名の学級生が参加。学級生のみさんは若さいっぱいに現代社会の実態を見つめようと、各見学場所では質問や意見を述べたり、メモを取りつたりしていました。

その日の見学コースは、沖縄テレビ→琉球新報→豊見城城跡公園→豊見城村にある海軍壕→NHK放送局の順。とりわけ沖縄テレビやNHKでは模擬放映の実験等も行つたりして「なる程ナ」と、いっそう理解を深め、満足そうでした。新しい知識や文化を進んで見学し攝取する村老人学級のみなさんはファイトを感じられ頼もしさいっぱいの社会見学でした。



一西青連第十二回駅伝大会

秋深まる十一月は例年、西原村青年連合会（喜屋武勝治会長）主催の各字対抗の駅伝大会が行われますが、その第十二回大会が、去る十一月十四日の曇り、絶好の駿伝びよりに開催されました。

青年の親睦と連帯を図り、合せて村スポーツの振興に寄与することをねらいとするこの駅伝大会。回を追うごとに関心も高まり今大会は字代表が九チーム、特別参加が西原高校はじめ十四チーム、計二十三チームが参加、熱戦を展開しました。

コースは村役場前スタート、コザトル、六区間で行なわれました。

高校前折り返しの三〇、二キロメートル、午後一時と同時に号砲一発、曇空の天気のもと各チームの第一走者がスタート。コースは前半から速いペースで展開され抜きつ、抜かれつの好レースとなりました。

結局、第一区から第六区まで安定した力で走った字内間Aチームが追いすがる西原高校Aチーム以下のチームを抑え優勝、実に五連勝という快挙を成しとげました。

あっぱれ五連勝!! 内間チーム

一西青連第十二回駅伝大会

まず十月十三日に読谷村の長浜で開かれた畜牛共進会に本村からは九頭が参加。

そこで未経産牛の部で字幸地の与

那嶺栄幸さんの牛が二等に入賞。肥

育牛（肉用牛）の去勢牛の部では、

字幸地の翁長俊雄さんの牛が優等、

池田の喜屋武善吉さんが一等一席、小橋川の宮城正勇さんが二等一席、計四頭の牛が入賞する頑張りを見せました。

次いで十一月二日に沖縄市の東南

植物園近くの広場で開かれた養豚の

部の畜産共進会には七頭が参加、そ

多 数 の 入 賞

のうち五頭が入賞する活躍を見せました。

まず未経産の部で字小波津の小波津三郎さんの豚が一等一席、兼久の城間正保さんが二等一席。経産牛の部で兼久の城間正保さんが

一等一席。若令の雄の部で池田の野

国昌敏さんが一等一席。壮令の雄

の部で森川の安座間喜永さんが二

等一二席と、それぞれ入賞を果しま

した。

畜産にしはらの誉れを高める話題

と言えましょう。

全区間とも内間チームが区間賞とい
うおまけまでつきました。

競技の結果、青年の部では優勝－

内間チーム：二時間三分四秒（大会

新）二位－兼久チーム：二時間八分

三秒、三位－二時間九分二八秒で

した。特別参加の部では、優勝－西

三秒、三位－二時間九分二八秒で

告 知 板

昭和五一年十月～五二年六月までの 予防接種の日程がきまりました

予防接種を実施する場合、本村では対象者あてに通知をしておりますが、もれなく対象者全員に通知が行き届くには、なかなかむづかしい状況にあります。

そこで昭和五一年十月から五二年六月までの予防接種の日程が決まりましたのでお知らせ致します。

村の予防接種係では、他市町村から転入されてこられた方々に、前住所での予防接種の状況を住民課まで連絡下さるよう呼びかけています。連絡書は住民課の窓口にあります。

51年10月月 予 防 接 種 日 程 表	
10月	なし
11月20日	DPT. 1回目、追加
12月 4日	ボリオ
12月25日	DPT. 2回目
1月22日	DPT. 3回目
2月 5日	DT. 期
3月 5日	種痘、1期
3月12日	判定、再接種
3月19日	判定
4月16日	DPT. 1回目、追加
5月14日	DPT. 2回目
5月28日	ボリオ
6月25日	DPT. 3回目

みんなで考えよう 消費生活の見直しを

県と市町村が主唱者となつて十二日から十六日にかけて、第三回消費生活を見直す特別運動が行なわれます。

この運動は、最近のきびしい生活環境のもとで、真に豊かでうるおいのある県民生活を確保するため、事業者と消費者がお互いに理解と協力を高めようということで行なわれるものです。

この運動を通して事業者の方々は①商品の正しい管理、安全性及び規格表示の点検に努めましょう。②計量の適正化、価格及び量目等の表示に努めるとともに、消費者の協力のもとに過大包装をやめ、できるだけ簡素化し、価格サービスに努めましょう。

又、消費者の方々は、物を大切にし、商品の点検等合理的な消費にがけるとともに、包装の簡素化へ協力しましよう。

村・県民税、第四期の納期は昭和五十二年の一月末日までとなっています。お忘れのないよう早目に納めましょう。

国民健康保険税の第四期は昭和五十二年の一月末日までとなっています。お忘れのないよう早目に納めましょう。

十日～十六日：第二回消費生活を見直す特別運動	直す特別運動
十四日：青年学級（村役場ホール 午後八時）	
二八日：青年学級（村役場ホール 午後八時）	

二月予定は次の通りで、毎週土曜日、午前八時から八時半に放映されます。

二八日：御用納め	二八日：御用納め
二八日：青年学級（村役場ホール 午後八時）	二八日：青年学級（村役場ホール 午後八時）

- 第一週：悪質訪問販売にご注意
- 第二週：あなたもボランティアに
- 第三週：おせち料理も外国産？
- 第四週：今年のくらしと来年のく

らし

善信（ク）一二〇分十八秒、三区－
原高校Aチーム：二時間三分二八秒
(大会新) 二位－沖縄県消防学校
チーム：二時間八分三三秒、三位－
新垣勝（ク）十四分三三秒（大会
新）、四区－城間良信（ク）一二一
分四五秒、五区－大城孝（ク）一十
三分四秒（大会タイ）、六区－新垣
進（ク）一二五分三秒でした。

内間チーム：二時間九分二八秒
字小橋川チーム：二時間九分二八秒
内間（ク）一二七分三六秒、二区－与儀
各区間賞は、一区－与儀善一（字
内間）一二七分三六秒、二区－与儀